FUYO LENSE

2018年1月22日

News Release

芙 蓉 総 合 リー ス 株式会社 代表取締役社長 辻田 泰徳 東京都千代田区神田三崎町 3-3-23

官民連携福祉貢献インフラファンドの第一号事業決定

大田区南雪谷で老人ホーム・保育所複合施設を建設

~東京都・東銀リース・芙蓉リース出資の都内福祉施設整備ファンド~

- ① 芙蓉総合リースが東京都、東銀リースと共にファンド契約を締結している「AIP都内福祉貢献 投資事業有限責任組合」出資事業の第一号となる有料老人ホーム・保育所の複合施設を大 田区南雪谷に建設することを決定
- ② 芙蓉総合リースは介護施設の建物リースについて業界に先駆けて取組み中。医療福祉の分野については出資も含めた様々なアプローチで取組みを推進していく方針

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役 辻田泰徳、以下「芙蓉リース」)が東京都、東銀リース株式会社(東京都中央区、代表取締役 中野昌治、以下「東銀リース」)と共にファンド契約を締結し、AIPへルスケアジャパン合同会社(東京都港区、グループ代表 A・バリー・ハーシュフェルド・Jr)がファンドマネージャーとなる「AIP都内福祉貢献投資事業有限責任組合」の出資による第一号の福祉貢献型建物を大田区南雪谷で着工することとなりました。

同ファンドは都内における子育て支援施設を含む福祉貢献型建物の整備を目的に 2016 年 2 月に組成されたもので、東京都が 25 億円、東銀リース、芙蓉リースが各 5 億円の有限責任組合員出資(いずれも予定額)を予定しております。

本件は同ファンド出資の第一号となる施設で、ファンド設立の主旨に沿った保育所を併設した有料老人ホームであり、住環境に優れた大田区南雪谷の住宅地内で地上5階建ての施設を、2018年2月に着工する予定です。

当社は、今後とも、「医療・福祉分野」に対する取り組みを強化し、「福祉貢献型建物」の整備に貢献していく方針です。

<建物概要(予定)>

所在地: 東京都大田区南雪谷3丁目593番の一部

延床面積・規模 : 約3,000㎡・地上5階建

用途 : 介護付有料老人ホーム、認可保育所

室数・定員 : (老人ホーム) 61室 (保育所) 86名

開業予定日 : (老人ホーム) 2019年3月 (保育所) 2019年4月

施設運営者 : 株式会社ケア21 (大阪市北区、代表取締役 依田平)

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社コーポレートコミュニケーション室 (担当) 吉田・斎藤電話番号03 (5275) 8891URL http://www.fgl.co.jp/